

かねざわ 第80号

2022年（令和4年）5月

(P-2) “わ”の会 今年度方針

(P-4) 分科会 今年度方針

(P-16) 分科会からの便り

目次

“わ”の会今年度方針

2 新年度を迎えるにあたって

“わ”の会代表 江口正彦

分科会今年度方針

4 「寺社を巡る会」 代表 横山美智男

5 「古文書を読む会」 代表 真田雅行

6 「ふれあいの道歩こう会」 代表 柴崎幸治

7 「懐かしの映画を観る会」 代表 鶴岡重典

8 「浮雲俳句会」 代表 太田耕蔵

9 「パソコンを使いこなす会」 代表 相川 勲

第17回公開歴史講座

10 戦国江戸湾の海賊

分科会からの便り

16 「寺社を巡る会」活動記録

17 「古文書を読む会」学習記録

19 「ふれあいの道歩こう会」実施概要 36

代表 柴崎 幸治

21 「懐かしの映画を観る会」鑑賞録 38

代表 鶴岡 重典

27 「浮雲俳句会」抄録 56 代表 太田 耕蔵

31 「パソコンを使いこなす会」実施報告(8)

36 行事予定(6月～8月)

【お願い】 会員の皆さまの寄稿をお待ちしています



金沢区生涯学習 “わ” の会

ホームページ: <http://kanazawa-wanokai.in.coocan.jp/>

✉ jl:yokohama.kanazawa.wanokai@gmail.com

「新年度を迎えるにあたって」

“わ”の会 代表 江口正彦

【ご挨拶】

新年度を迎えますが、新型コロナウイルスの感染はなかなか落ち着かない状況でスタートすることとなりました。神奈川県65歳以上のワクチン接種率は4月12日に90%を超えましたが十分な感染対策で活動を行っていききたいと思います。

昨年は1年間新型コロナウイルス対応で学習会は全て横浜市立大学の施設で開催することが出来ました。今年度は、昨年11月にはコロナ感染も落ち着き始めましたので各地区センターの会議室を優先予約ができました。しかし、今年に入りオミクロン株感染拡大となり「まん延防止等重点措置」が適用でされ会議室等の人数制限となりました、「まん延防止等重点措置」は3月21日に解除されましたが、その後もなかなか落ち着かず地区センターの会議室の人数制限はそのまま継続されています。今後も人数制限の解除は見通しがつきませんので、本年度も一応申し込みを行っていた横浜市立大学の施設を使用することとなりました。今年度の横浜市立大学の施設は、対面授業の再開、各種試験などの使用が増加で、6回分の会場を申し込みましたが希望通りに確保できたのは2回分でした。4回分はその後の調整で何とか確保できました。したがって会員継続募集時、新入会員募集時にお配りしました学習会予定表と多くの日程等が異なっておりますのでご注意ください。

また、新企画として計画しました総会後の懇親会は一昨年度、昨年度に続いて今年度もコロナ対応で中止となります。

【2021年度概要】

学習会の会場は地区センター優先予約をせずに横浜市立大学のホール及び教室の使用申

し込みで確保し、すべて実施することができました。

5月の総会に続いて学習会は例年通り会員講師の金間誠一氏に【120年前、横浜のペスト禍を未然に防いだ野口英世と長浜検疫所】の講演が実施できました。

6月、7月は昨年延期した谷口雄太氏の【「伊勢」から「北条」】と木下聡氏による【北条氏康の武蔵・上野侵攻】を連続して実施できました。

8月は、県立金沢文庫の訪問講座【拓本で知る武州かねさは】企画展の内容を山地主任学芸員に説明いただきました。

9月は、防衛大学校名誉教授田中宏巳氏に【横須賀浦賀に帰ってきた引揚民】の講演を行っていただきました。

10月の探訪は、5月の講演に絡んで【横浜検疫所(長濱検疫所)と長浜ホール】についてNPO法人野口英世よこはま顕彰会のメンバーにて講演と長浜ホールと細菌検査室の見学及び説明をしていただきました。

11月は、昨年に続きの小井土守敏氏による、曾我物語に登場する刀剣などについて【『曾我物語』と刀剣説話】を講演していただきました。

2月公開歴史講座は、真鍋淳哉氏に、北条海賊と里見海賊など【戦国江戸湾の海賊】の講演をしていただきました。

【2022年度】

今年度も6回の学習会と探訪及び公開歴史講座を計画しております。

会場につきましては、冒頭で記しましたように急遽地区センターから横浜市大の施設に変更しました。そのために6月予定の谷口雄

太氏の講演は11月27日(日)に、7月の鈴木由美氏の講演は7月9日(土)から7月16日(土)に、11月の木下氏の講演は11月12日(土)から10月30日(日)に、2023年2月公開歴史講座の田中宏巳氏の講演は2月11日(土)から2月12日(日)に変更となりました。10月は探訪と講演の2回の学習会を開催することになりますがご理解ください。

会員数が減少方向にありましたが、今年度は十数名のかたが入会されました。今年度も公開歴史講座等に多くの一般参加者が来てもらえるようにしたいと思います。

現状では学習会も新型コロナウイルスの状況を見ながら進めて行くことになりますが、変更・中止などが生じることがありますのでホームページ・“わ”の会通信を注視してください。

【学習会】

5月の第1回学習会は、例年通り“わ”の会会員の松崎寛氏に【室町・戦国時代の六浦・金沢】、6月は会場確保が出来ず中止します。7月は、昨年「中先代の乱」で脚光を浴びました鈴木由美氏に【中先代の乱と「鎌倉合戦」】、8月の訪問講座は企画展示の楠山永雄氏コレクションである京浜急行が湘南電鉄当時の切符などの企画展示につての解説、9月は横浜市歴史博物館の小林紀子氏に新たに見つかった米倉藩関係の古文書をもとに【武州金沢藩米倉家と幕末維新】を、10月の探訪は大河ドラマに関連し大河ドラマの舞台となっている「鎌倉」の探訪と木下聡氏の得意分野の美濃

斎藤家関連の【下剋上と斎藤道三】を、11月は6月に予定していた谷口雄太氏に【北条氏の滅亡と徳川氏の江戸入府】を、2月公開歴史講座は、田中宏巳氏に海軍と横浜市の水源地確保と水道の建設に関して【海軍水道と横浜の水道】を講演していただきます。

【会員状況】

今年度は、新会員の入会希望が十数名と多くの方が入会されました。また、体調不良等で9名の方が退会されました。今年度は7名の増で113名となりました。

継続会員は男性79名、女性18名 計97名
加入は新入会員女性5名と男性11名 計16名です。

2022年度は総数113名(男性：90名、女性：23名)で活動していきます。

【運営委員会】

退任1名で2022年度は運営委員7名で運営していきます。

運営委員7名では手数不足です。学習会、探訪の準備等で結構日々追われておりますので是非いろいろな方の運営委員への参加とご協力をお願いします。

【分科会】

現在6つの分科会も、コロナ禍の中活動が規制されながらの活動で苦慮されながら活動されておられます。各分科会は継続20年以上を目指し、今年も活発に活動されることを願っております。

今年度も、新型コロナウイルス感染症対応に振り回されながらの一年となりそうですが会員の皆様と共に頑張っていきましょう。

以上

今年度の方針 「寺社を巡る会」

2021 年度代表金久保常二 2022 年度代表横山美智男

2021 年度は、昨年度からの継続で、コロナ禍の中での厳しい船出となりました。

新型コロナウイルス感染症に対して政府や自治体からは緊急事態宣言そしてまん延防止等重点措置が発令されては、また解除の繰り返しだったと思います。

この様なコロナ禍の中で数多くの月例探訪の中止をお願い致しました。このような状況ですので、本年度活動報告は全体として寂しいものになってしまった事はご了解をお願い申し上げます。

そして会員の皆様には再三の活動自粛をお願い致しておりまして、会の集まりを楽しみにして下さっている方々には、大変ご迷惑をお掛けしております事を深くお詫び申し上げます。

この会は寺社を中心とした史跡を訪ねる事により、歴史を学び、頭脳の活性化、老化防止を防ぎ、歩くことにより体力維持、向上を図る事を目的として活動しています。

現在は男：20 名、女：9 名、合計 29 名、準会員 14 名（令和 4 年 4 月総会時）です。月 1 回の定例会を実施し、楽しく活動しています。月例の活動記録や活動写真は”わ”の会のホームページに掲載されています。また会報「かねざわ」の「分科会からの便り」の紙面にも寄稿しています。

はじめに、新型コロナウイルス感染症対応下での「寺社を巡る会」の活動内容について報告させていただきます。昨年度は横濱金澤シティガイド協会の案内で金沢地区と、鎌倉ガイド協会の案内で鎌倉地区のそれぞれの周辺の探訪を行ないました。しかし、年間計画の中で 5, 6, 7, 9 月令和 4 年 3, 4 月の探訪はコロナ禍の影響により、残念ながら例会中止が余儀なくされたのです。感染拡大防止を踏まえて、

催行にあたっては、従来行ってきた特別拝観、昇堂してのお参り、法話は行わない方針で探訪を実施しました。

8 月、2 月は暑さ寒さを避けるために座学として「五木寛之・百寺巡礼」DVD 鑑賞しています。

さらに 2 月には、五木寛之百寺巡礼に加え、「上行寺東遺跡発掘」の貴重な映像を見る事が出来ました。

今年度は、会員の希望の多かった鎌倉地区の探訪が中心です。「ゆったりと鎌倉・再発見」の共通テーマを設けて巡ります。

特に今年は NHK 大河ドラマがすでに放映されて話題となっており、「鎌倉殿の 13 人」のゆかりの神社・仏閣などの史跡が有り、鎌倉時代やドラマのスポットとリンクさせた企画を取り入れた探訪が楽しむことが出来ます。また 2 月には座学として「五木寛之・百寺巡礼」残り「3 寺」で百寺達成の記念すべき結願を迎えます。

平成 14 年(2002)年 5 月に発足して活動を継続してきた「寺社を巡る会」は、今年度 20 年の節目を迎えます。役員会では準備会メンバーの協力を得ながら 9 月の記念行事の開催に向けて準備を進めています。設立されて以来今日まで会の運営にご尽力されてきた方々に対し心から感謝の意を表します。

当会は、発足以来の歴史と共に会員の高齢化も着実に進んでおり、会員の減少を補うために、さらに多くの仲間と一緒に活動してゆきたいと思い、新入会員を募集しています。この年度替わりを機に、当会に参加し、一緒に活動してみませんか。

今年度の方針

「古文書を読む会」

代表 真田 雅行

2022年度活動計画

1. 第一学習（毎月 第2木曜日 於公会堂の予定）

テーマ：「参勤交代（松平春嶽）」

参勤道中記は2月に終了。3月以降今年一杯は春嶽の幕政に対する所見、参勤道中のトラブル、文政の改革、参勤制度の消滅、等を学習

2. 第二学習（毎月 第4木曜日 於公会堂の予定）

テーマ：「将軍吉宗と尾張藩主徳川宗春の角逐」

吉宗の享保改革（引き締め）に対し、宗春の自由解放政策の対立、名古屋の繁栄『夢の跡』と吉宗による宗春懲罰、について学習。

3. 基礎講座 休講

今年度の方針 「ふれあいの道歩こう会」

代表 柴崎幸治

2022 年(令和 4 年)は当「ふれあいの道歩こう会」創設 19 年度目(年度仕切り 1 月～12 月)に入っています。

今年度も創設時から標榜してきました安全で安心な山歩きを、そして絆を大切にチーム一体で分科会活動を運営、継続して参ります。

本会の当初の目的であった「関東ふれあいの道」を歩くことは、多くの先輩方々により踏破され、それ以降に実施されている独自コースも 9 年が経過しました。踏破後は会員か

らのアンケートでコース案を募り、関東周辺のハイキング・軽登山コース、「関東ふれあいの道」のアンコールコースを花・紅葉の時期等、趣を添え、ベストチャンス・シーズンを考慮してコースを立案し、月例会を実施していましたが、新型コロナウイルス感染症による県外への移動の抑制のため、2020 年度の期途中から「関東ふれあいの道」の神奈川県コースを歩き始め、今年度中に全 17 コースを歩き終わりたいと思っています。

【今年度の月例会について】

2022 年度は例年にならい 8 月は夏休みとして休会とし、11 回の月例会が計画されていました。しかし新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置(オミクロン株)」により、2 月の計画を中止(延期)と当初計画を変更しています。3 月例会については「まん延防止等重点措置」の延長期間ではありませんでしたが、万全のコロナ対策を施し、当初の計画コースを実施しました。4 月の例会以降についても、当初予定のコース設定を一部変更して実施していきます。

なお、今年度例会計画としましては、標高差や歩行距離・時間、登山道の状況等から設

定された難易度として、「1：やさしい」、「2：ふつう」、「3：きつい」の 3 段階に分類されている月例会 10 回(2 月は延期)のうち「1：やさしい」は 1 回、「2：ふつう」は 6 回、「3：きつい」は 3 回、計画されています。

また、ほぼ例年実施されていた一泊の月例会は、今年度も計画しませんでした。

会員数は 16 名(男性:12 名、女性:4 名)、参加率はおおむね 90%となっています。

【安心・安全への対応】

今後とも安全第一の山歩きを大前提に会の運営を行っていきます。

【2022 年度の活動予定】

2021 年の総会で承認された『ふれあいの道歩こう会 2022 年 コース計画表』に基づき実施します。なお、今年度から独自コース回数の表記はやめ、通算回数での表記とします。しかし、2021 年コース計画については、新型コロナウイルス感染症による「まん延防止等重点措置」に伴い 2 月の例会の延期を余儀なくされた。それに伴い 3 月「石垣山一夜城」については計画通りに実施、4 月に 2 月予定だった「神奈川県コース 13 番「山里から津久井湖のみち」」を実施、以降、当初計画のコースを 1 コース中止し、2020 年 9 月より実施している「関東ふれあいの道 神奈川県コ

ース」を優先実施することとした。また、今年度も一泊でのコース設定はありません。

会員数は昨年の 16 名から 1 名減少、1 名増加の 16 名、ビジターとしての登録人数は 7 名から 8 名になりました。

活動に当たっては、天気状況が著しく悪い場合等には計画延期、中止とし、何といても安全第一の山歩きを実施していきます。

また、今年度も新型コロナウイルスに対応した計画の中止、見直しが必要と考えられます。この感染症の早くの収束を願っています。

今年度の方針 「懐かしの映画を観る会」

代表 鶴岡 重典

「懐かしの映画を観る会」では、例年 24 本の映画をラインナップし、会員に鑑賞していただいていたが、2020 年度、2021 年度と 2 年連続コロナ禍で一部の期間、休会を余儀なくされました。2022 年度につきましても厳選した 24 本の作品をご覧ください。作品の選定にあたっては、日本映画と外国映画（前者 1：後者 2）、懐かしい作品（1960 年代までに公開された作品）と 1970 年代以降の作品（前者＞後者）、当会で初めて鑑賞する作品と既に鑑賞実績のある作品（前者＞後者）、平均上映時間（120 分程度）等、様々な観点に留意しています。24 作品の配列につきましては、2021 年度に鑑賞できなかった 8 作品を 4 月～7 月に、新たに選定した 16 作品を

8 月～翌年 3 月に配列しました。2021 年度から開始した、解説書の事前配布は好評につき、引き続き行う予定です。また、鑑賞会後の会員によるメールを使った感想・解説も質的に向上してきています。したがって、現在では、①解説書事前配布によりイメージをつかんで、②会場で映画鑑賞、③鑑賞後にメールにて別角度からの感想・解説と多重的に映画鑑賞を楽しんでいただけるような態勢になってきています。年会費につきましては、引き続き 1,000 円をキープします。一人でも多くの方にご入会いただき、共に上質な時間を楽しみたいと願っていますので、よろしくお願いいたします。



今年度の方針 「浮雲俳句会」

代表 太田耕蔵

下記概要の活動内容に従い、会員全員で新しいスタイルの句会考を進める。

概要

活動内容	1. 北野一清代表(主宰)亡き後、北野イズムを踏襲しながら、俳句作りの楽しさと幸をお互いに享受できる句会作りを目指す。 ①伝統俳句を目指す ②俳句とは生きた証しの一行詩 ③作句態度 ○詩を見つける ○オリジナリティーとリアリティー 2. 句会の活性化 ① 投句、選句表の作成・配信のデジタル化 ② 主宰は置かないで、選者を選任し、選者による秀句 3 句の発表と講評 ③ 会員全員による合評を取り入れ、会員相互の研鑽を図る ④ 毎月 1 回 2 時間の句会を開催 (年 1 回は吟行句会) ⑤ 秀句・特選句は“わ”の会のホームページ・会報に掲載発表
会 員 数	男：10名 女：4名 合計：14名
活動場所	句会：いきいきセンター・青嵐かなざわ 吟行：金沢区内
活動時間	10:00～12:00
活動頻度	1 回／月（原則、最終日曜日）
参加要件	男女を問わず、俳句に興味をお持ちの方で E メールでのやり取りが可能な方
会 費	年会費 1,000 円
募集人数	2～3 名
連 絡 先	代表 太田耕蔵 電話 045-783-0278 副代表 小俣悦男 電話 045-782-8147

今年度の方針 「パソコンを使いこなす会」

代表 相川 勲

「パソコンを使いこなす会」はパソコン操作でお困りの会員、パソコンをもっと上手に使いこなしたい会員のためにノートパソコンを持ち寄ってみんなで問題点を解決することを目的として2008年3月に創設され、今年度は15年目に入ります。

原則として活動日は毎月第2・3火曜日の午前に八景コミュニティーハウスを主会場に活動しています。昨年度は緊急事態宣言の出た8、9月の4回は全員が一昨年度のコロナ禍のために取り入れたZoom利用によるオンライン学習で行いました。

又、毎回Zoomの配信も行い、教室での学習効率の向上を目指すと共に体調不良などによる会員が家庭で学習できる便宜を図っています。

昨年度は一昨年に続き3人の講師体制で企画・運営を行いましたが、今年度は講師を林洋氏、高橋敏英氏、水野昭枝氏、熊谷信雄氏の4人の会員が担います。

1年を通して11回、林講師がWindowsやInternetその他パソコンのスペックやカスタマイズ、YouTube、SNSなどパソコンやスマホの機能全体にわたり担当されます。また、前期に高橋講師がWordを主体として図形や画像関係など6講座、後期には熊谷講師がExcelの基礎や関数、グラフを3講座、水野講師がLineや動

画、ペイント3Dなど新しい分野4講座の担当をされます。

創設当初はWordやExcelの学習が多かったのですが、最近は単なる文書作成や表計算Internet関係だけでなく画像処理やYouTube、Windowsではパソコンのシステムやデバイス、バックアップ、高速化といった内容、さらにSNSやスマホの利用方法と学習内容が広がっています。

今年度は会員22名（講師4名、休会者2名を含む）で始まります。

なお、一昨年設けたZoom会員制度はこの制度を利用する会員は当初の2人から1人になり、さらなる増加も見込めないで今年度から廃止になりました。

掃除当番のために作られた「班分け」も会員の相互理解や親しみを深め、又、当初からの目的である「みんなで問題点を見つけ、解決する」ことをし易くするため大変有効であることから今年度も継続していきます。

パソコンやインターネット、SNSは現在の社会生活では不可欠な道具であり、それらを使いこなすことが生活の質の向上に必須となっています。リタイア後パソコンと疎遠になっている方や今年度の新入会員の方々の入会を歓迎いたします。

2021 年度 公開歴史講座

『戦国江戸湾の海賊』

会報編集委員 山腰 策次郎

開催日：2022年2月19日（土）

9：30～12：00

会場：横浜市立大学 カメラホール

講師：青山学院大学 非常勤講師 真鍋 淳哉 氏



【概要】

はじめに

今回の公開歴史講座は、新型コロナ（オミクロン）の感染拡大に伴う蔓延防止等重点措置が神奈川県下に発令されている最中に開催された。

参加者数に多少不安があったが、例年よりビシターが多く、77名もの参加者があり、心配は杞憂であった。

真鍋先生の講演は、およそ2年半振りで、学生時代に八景の伊勢山（権現山）の保存活動に参加した時の思い出や、“わ”の会との交遊の話などが紹介され、打ち解けた雰囲気の中で講演が始まった。

【江戸湾の海賊】

戦国期の関東における海賊は、戦国大名の配下で水軍としての役割を担っていたが、日常は漁業や海上輸送などの仕事に従事していた。

この時代の海賊の主な活動の場は江戸湾であり、その西側を領国としたのが北条氏で、東側の最大勢力が里見氏であった。

真鍋先生によると、近年の研究の成果によって、江戸湾における海賊の活動の実態が次第に明らかになってきており、特に里見氏については、ここ

20年で長足の進歩が見られると話されていた。

北条氏と里見氏は一時的には和睦することもあったが、長期的に対立し抗争を繰り返していた。

北条氏側では、江戸湾における船の統括が山本氏と梶原氏に任されており、この両者が「海賊」勢力の中心的存在であった。

一方の里見氏側の海上勢力は、内房正木氏と安西氏が主に担っていた。

北条氏と里見氏の拠点が江戸湾の入り口や浦賀水道の狭まった部分に集中して立地しており、江戸湾の制海権と権益確保の「海関」としての役割が期待されていたと考えられる。

【北条水軍と里見水軍の争い】

江戸湾は、戦国時代も関東の流通・経済の大動脈であり、特に北条氏にとっては存亡をかけるほどの重要な場所であった。

北条氏は制海権を確保するため、さかんに房総半島に進行する一方、それに負けじと里見氏も対岸の三浦半島にたびたび侵攻を企てた。

こうした侵攻の多くは船を用いて行われたので、

当然、江戸湾が抗争の舞台となった。

当時、北条氏が水軍の将山本氏に与えた感状に「金沢に船籍を置く民間の商船三艘が対岸の海賊に拿捕されたが、山本氏がこれを奪還し、敵船を撃退した」とある。このように海賊は商船の活動を妨害することが多く、この時期の江戸湾においては、大名勢力の支援なくして、商船が安全に航行することが難しかったと思われる。

【傭兵海賊としての梶原氏】

北条氏側の海上勢力の統括は、山本氏と梶原氏が担っていた。梶原氏は、鎌倉御家人梶原景時の末裔の伝承を持ち、海賊の本場である紀伊半島を拠点にしていた。

北条氏が抗争を繰り広げる里見氏への対策として、古くから海上活動に優れた能力を持つ梶原氏を迎え入れたことは明白である。梶原氏は破格の待遇で迎え入れられたたようで、その後も、自らの役割の大きさを盾に取り、知行地の要求などを繰り返していた。このような難題を突き付けられても、北条氏にとって傭兵海賊としての梶原氏の存在は大きく、低姿勢に対応せざるを得なかったようである。

【江戸湾岸の人々の海賊対策】

当時、三崎城主が配下の山本氏にあてた書状に「日常的に風の日、房総半島にわたり、小規模な郷村であっても、またあまり立派ではない家でも焼き払ってしまうよう心掛けよ」とある。このころ江戸湾岸で生活していた人々や、江戸湾を生業の場としていた廻船商人たちは、日常的に対岸の敵対勢力による襲来の危機にさらされていた。

北条領国に属する沿岸地域では、年貢の一部を対岸の里見氏に属する勢力に収めていた。いわゆる「半手」と呼ばれる手段で、日常的に発生する対岸からの攻撃を回避していた。当然、同様のことは対岸の里見氏側でも行われていた。

また、江戸湾で活動する廻船商人たちは、敵対す

る対岸の大名勢力から航行の安全保障を獲得することで、危機に対処していた。

江戸湾岸に生活する人々は、このように北条氏と里見氏に両属することにより、その危機を回避していたのである。

【西国の海賊との違い】

関東と西国の海賊の違いの一つが、瀬戸内海の村上海賊などに代表される西国の海賊は、地生えの水上領主であるのに対し、梶原氏などに代表される関東では、海賊の本場である西国から迎え入れたものが多く、いわゆる傭兵海賊としての性格を有していた。

西国の海賊は、村上海賊が毛利氏などの戦国大名と緩やかな従属関係を持ちつつも、基本的には独立した領主であった。また、自らの領域を通過する船から通行料を徴収する代わりに通行の安全を保障することを生業とし、支払いを拒む者には制裁を加えていた。

一方、関東では、北条氏などの戦国大名の指示に従って、海上軍勢力を発揮する武士団として活動する水軍としての役割を担っていた。

おわりに

我々が日ごろ耳にする海賊とは、村上海賊などの西国の海賊をイメージするが、今回の講演で、両者の間には大きな違いのあることを知った。

また、当時の三浦半島では、日常的に里見氏の襲来にさらされており、ここで生活する人々が様々な手段をとってこの危機に対処していたことがよく理解できた。

最後に、真鍋先生の講演を拝聴していつも思うことであるが、あの明朗快活な語り口のせいか、つい話に引き込まれ、あっという間に時間が経過してしまっただと感じたのは、私だけではなかったのではないだろうか。

2021 年度効果歴史講座アンケート集計

“わ”の会運営委員会(2022. 2. 19 晴れ)

【戦国江戸湾の海賊】 講師：真鍋 淳哉 氏

出席者		一般会員	委 員	計（出席率%）	ビジター	合計	アンケート（提出率%）
	男	43	8	51(60.7)	11	62	38(55.1)
	女	10	0	10(45.5)	5	15	
計		53	8	61(57.6)	16	77	38/69

①講演内容評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. つまらなかった	チェック無し
24 名	14 名	0 名	0 名	0 名

- ・さすが真鍋講師、研究の成果が良く伝わってきた。ありがとうございます。
- ・小生出身地(千葉県市川市)に「里見公園」があり幼い頃よく遊びましたので、市川が本拠地であると思っておりましたが、そんなに単純なものではなかったことがわかりました。
- ・北条水軍や金沢にも半手なる制度？があった事がわかりおもしろかったです。
- ・大変興味深い内容でした。文書の中の「どういうことだろう？」という点を一つ一つ背景から丁寧に説明下さり、とてもわかりやすかったです。ローカルな話題もありありがとうございました。
- ・戦国期の金沢の海について知らない事が多かったので大変勉強になりました。
- ・江戸湾の海賊の様子がよく分った。
- ・江戸湾が戦いの場になっていたのは大変面白く思った。どのような船をつかっていたか、その船の威力はどの程度だったのか、又何艘位の規模だったのか知りたかった。
- ・全く初耳の話であったがわかりやすくお話を下さり有難うございました。
- ・映像が浮かんで来そうなのはなしで興味がわきました。
- ・三浦半島と房総半島との密質性が分かった。
- ・江戸湾の海賊は興味深いものがある。
- ・北条氏に居していた回船商人である山口氏は、江戸湾をはさんだ房総の里見氏ともよしみを結んでいた。商売をうまくする方法として敵対している 両双方とうまくするのは現在の日本に必要ではないかと考えた。等距離外交が必要という意味で・・・そんな知恵が戦国時代の名もなき商人が持っていたのは素晴らしい事がよくわかった。
- ・半手の実施 三浦半島と房総半島の住民の危機感と安定志向が感じられる。
紀伊水軍の梶原氏の動向に興味がありました。小田原合戦後の動向も注目です。
- ・現代語訳がありがたい。
- ・貴重なお話、資料をあっという間の2時間、今日見聞きすることが出来た。真鍋様ありがとうございます。ところで私は富岡に住む者です。小中学の友人の屋号が不可解な“天神山”ということに長年興味がありました。友人の家は旧海岸通りの途中。埋立て前は波打ち寄せる崖の浜際でした。先祖が海賊だったのでしょうか？そして 1500 年代に富岡に帰着したのでしょうか？房総の小名

天神山を友人と話したいものです。風土記の銭金塚とは誰かがおカネを埋めた場所なのでしょうか？

- ・史料を使いながら、丁寧にわかりやすく説明していただきました。地元(金沢)の歴史好きが納得したのではないのでしょうか。
- ・梶原水軍の話は初めてで、大変良かった。北条と里見の争いに梶原水軍の役割が大きいことが理解できました。
- ・分かりやすい説明で良かった。
- ・本日の講義大変おもしろかったです。昨年鎌倉から金沢に引越し普段往来する地名の数々に歴史的ストーリーがある事がわかって今後地元を行き来するだけでロマンと少しばかりのプライドを感じることになりそうです。江戸湾の海賊というテーマ新鮮でした。海上の技術としたたかな交渉で封建的社会が自由を保持したい梶原他海賊の存在を知ることが出来て貴重でした。
- ・面白かった。いい参考になった。
- ・例え話、解説に工夫があり楽しい講義であった。
- ・話の構成と資料の利用が大変上手であり、語り口もわかり易い。
- ・幼い頃より慣れ親しんだ金沢の海をめぐる戦国の有力者、大名同志の勢力争いを知りました。その間をたくましく、したたかに生き抜く廻船商人、村々、傭兵等々色々な登場人物がいておもしろかった、歴史ドラマで見たいです。
- ・たいへんわかり易く、楽しいご自身のエピソードも交えて頂いたので、初めての参加でしたが良い時間を過ごせました。実は私自身も青学大史学部卒なのでより親近感を持って拝聴しました。
- ・学校の歴史教育では学べない内容で興味深かった。
- ・当時の江戸湾沿岸の三浦半島・房総半島の変質性の存在が特殊だった事が知れた。新編武蔵国風土稿が興味あった(巻之七十六)。
- ・三浦半島の歴史について身近になった。
- ・総論に付記された資料①～⑮により当時の諸状況が詳しく見て取れる。講師の熱のこもった語りが印象的でした。

②真鍋講師に希望する講演テーマについて

- ・戦国期の金沢の陸上についても知りたい。北条時行と南北朝頃について
- ・戦国時代と現代につながる地元関連のテーマ
- ・鎌倉殿の13人について
- ・江戸湾の変遷(北条、里見含めて)
- ・聞きやすい話し方です、余計な話を沢山聞きたいです。
- ・本日は大変有意義な時間をありがとうございました。先生のベテラン講師のお話に歴史の扉がまた新しく開いたような気がしました。横浜金沢の歴史は(特に中世において)興味深いものがあります。〔先日は近代米倉(金沢)藩について史博の小林紀子学芸員のお話を聴きました〕金沢地区はもちろん特化せずに、金沢と関わりのある小田原北条氏や鎌倉との関係、浦賀道など金沢に存在する道(街)についてのお話も聞きたいです。
- ・三浦一族の歴史

- ・後北条をテーマとした一連の講演
- ・三浦半島の通史
- ・個人的には、今度は比較的マイナーなイメージがある里見氏を中心とした房総半島の中世の歴史についても聴きたいですが、やはり金沢という事では、久良岐郷の話でしょうか。
- ・東国と西国の海賊の比較について

③学習会運営評価

A. たいへん良かった	B. 良かった	C. 普通	D. 良くなかった
20 名	15 名	1 名	0 名

※チェック無し：2 名

- ・進め方が分かり易く、資料の現代語訳も理解に役立った。
- ・今まで全く知らなかった内容の話でおもしろかった。古文書の資料も現代語訳がよくできていて理解し易かった。
- ・添付資料も現代語訳が分かり易かった。
- ・いつもの事ながら大変有難く思っております。
- ・スムーズな運営だったと思います。
- ・申し込みに対しメール、葉書で親切な受諾の旨をご通知下さった事。
- ・コロナが続いている中ご苦労様です。
- ・だんどりいつもお世話様です。
- ・興味深く、地元との関わりもあるので大変おもしろく拝聴させていただきました。ありがとうございました。運営準備、お疲れさまでした。
- ・500 円のワンコインで拝聴するにはぜいたくな内容でした、感謝です。私は歴史に特別の興味を持っている訳ではないのですが、高 3 の息子は本日も日本史で大学入試を受けており歴史好きです。聴講について大人の耳悦にとどまらず高校生、大学生にも触れて欲しいなと感じました。今度誘ってみます。我が街の大学に重要な古文書コレクションがあることなど露知らず東京の大学を受けるなどもったいないと思いました(個人的に)。
- ・身近な東京湾の攻防は興味深い。
- ・種々なイベントが開催しにくいこのような時期に講座を開いていただき感謝しております。
- ・大変面白い、また地元ならではの話を聴けました。有難うございました。
- ・コロナ禍対応で大変なご苦労だと思います。有難うございます。

④ “わ”の会について

- ・講師とのつながりを再認識。ますますの盛会を願う。
- ・早朝からご苦労様でした。
- ・この後の予定表の講座内容も非常に興味があるので、仕事の状況を確認して入会検討したいと思います。本日はありがとうございます。
- ・ご苦労様です。次年度の学習会計画に期待をしながら楽しみにしています。

運営委員代表の意見・感想

- ・8年前の2月に大雪の中で開催された、真鍋先生の「東京湾をめぐる小田原北条氏と房総勢力ー金沢・三浦半島地域を中心としてー」は、私の“わ”の会講座への初参加でした。この講演で初めて「半手」という言葉を知りました。2018年に「戦国江戸湾の海賊(北条水軍 vs 里見水軍)」を出版されましたので、今回は著書の「戦国江戸湾の海賊」のようなテーマで講演をお願いしました。真鍋先生からも8年も経っているし、あのような天気の際でしたから、お越しいただけない会員の方も多くおられたかと思いますので「戦国江戸湾の海賊」で引き受けていただきました。
- ・戦国期の房総半島と三浦半島に挟まれた内海の江戸湾での北条氏と里見氏の攻防は実際には北条水軍と里見水軍の攻防であったようです。講演は当時の資料(現代語訳)を使用して説明され大変分かり易かったです。
- ・金沢の廻船商人山口氏、上総の商人野中氏は敵対関係のある北条氏・里見氏領国をまたいで商売を行う両属性など当時状況が分かり易かった。また、双方において年貢の一部を「向地」に差し出す「半手」が行われていた(8年前のことを思い出しました)。
- ・北条氏は紀伊水軍の梶原氏を傭兵としているが、知行・給付の増額のやり取りは詳しい説明で理解できた。
- ・また、「東国海賊」と「西国海賊」の違いは大変興味深いものでした。

“わ”の会代表 江口正彦

『寺社を巡る会』活動記録 令和3年度第10回～第11回

第10回 「五木寛之・百寺巡礼」DVD鑑賞、「上行寺東遺跡」のYouTube 放映

開催日：令和4年2月3日（木）

参加人数：27名

【本願寺 人吉別院】 熊本県人吉市 浄土真宗本願寺派 創建：1878 年 人吉では一向宗弾圧に耐えた「隠れ念仏の里」がある。雑木林に囲まれた小さな祠にある殉教者山田村の伝助の首塚。信者のもとから没収した仏像仏具を焼却した球磨川のほとりの十島仏具焼却跡地。「十四人淵」は約320 年前 52 才から 5 才までの男女 14 人が紐で固く結ばれて浮かんだと言う。市内の真宗仏光寺派の樂行寺には「まな板仏」「傘仏」「竹筒仏」がある。様々な工夫には権力に背き命がけで信仰を守ろうとした人々の想いがにじんでいる。本願寺人吉別院の本堂には本尊の阿弥陀如来立像、更に親鸞聖人の「御影」が安置されている。「真向の御影」は由緒あるお寺に安置されることが多い。ここ人吉では遠い昔伝助が権力の目をかいくぐり 世話人として奔走した仏飯講など浄土真宗の様々な講が今もなおこの地に暮らす人の中に生きている。

【本妙寺】 熊本県熊本市 日蓮宗六条門流 創建：天正 13 (1585) 年 加藤清正を祀ってある須弥壇には清正が深く帰依した法華経のお題目「南無妙法蓮華経」、日蓮聖人像の背後には大曼荼羅がある。本堂は質実剛健の気風と逞しさで城の天守閣に入ったように感じる。「胸突雁木」という 急な石段の半ばに嫡男加藤忠広一族の墓所六喜廟がある。その先の浄池廟本殿には清正の木像があり、地下には遺骸が葬られている。浄池廟のさらに上には長い槍を持ち長烏帽子兜をかぶった加藤清正の像がある。本妙寺は日蓮宗の寺ではあるが、清正の遺徳と一体となって信仰されている。

【観世音寺】 福岡県大宰府市 天台宗 創建：天

平 18 (748) 年 大宰府都府楼は大陸への表玄関として大宰府政庁がおかれ、国際的な文化都市であり軍事要塞でもあった。大宰府が完成して約 100 年後に観世音寺が建立された。最盛期には巨大な七堂伽藍があったが律令制度の崩壊とともに衰退していった。天平宝字 5 (761) 年、戒壇院が置かれたが江戸時代に分かれ臨済宗妙心寺派の寺となった。本尊は盧舎那仏。奈良の東大寺、栃木の下野薬師寺とともに天下の三戒壇院に数えられる。江戸時代 に再建された本堂の本尊は流麗な形をした聖観音立像。鐘楼の鐘は現存する日本最古の銅鐘で創建期唯一の遺品。鐘の音は「日本の音風景百選」にも選ばれた。宝蔵は「九州第一の仏教美術の伝堂」と呼ばれ、5メートル 前後の仏像三体等大きな仏像が揃っている。

【上行寺東遺跡】 YouTube 横浜市金沢区六浦 昭和 59 年と昭和 61 年の横浜市の発掘調査により鎌倉時代から室町時代にかけてのやぐら群と建物群を主体とした遺跡である事が判明。遺構は上中下段に分かれており、やぐら 43 基、建物跡 7 基、墓壇 18 基、井戸 2 基、池状遺構と思われる不定形土壇 1 基などで、それらと共に多量の陶磁器類、石塔類、古銭、銅製品などが出土したが、残念ながらマンション建設の為そのほとんどが消滅し、やぐら 3 基とレプリカが残るのみである。

今回五木寛之の百寺巡礼に加え、会員の林 洋氏の御尽力により上行寺東遺跡発掘の貴重な映像も見ることが出来た。

(熊谷滋子 記)

第11回 梅が香の北鎌倉禅寺

開催日：令和4年3月3日（木）

コース：円覚寺（仏殿、選仏場、龍隠庵、黄梅院、大方丈）～東慶寺

上記で計画したが、新型コロナウイルス感染症 染リスク対応にて中止した。

古文書を読む会 学習記録

第一学習 参勤交代（松平春嶽）		
開催日時 会場 テーマ	学 習 内 容	参加者
2022 年 1 月 13 日 （木） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽④	四日・大井川は急流にて箱根嶺とをさして海道第一の難所といへり。大井大明神の札を捧げて無事に渡る。この川駿河と遠江の境なり。小夜の中山には名物の飴を売る。 掛川宿に入る、大井川を渡りし故 江戸と国元へ飛脚に安否の書簡を託す。 端午・浜松宿の辺りにサイカガケなる場所あり。ここは神君が三方ヶ原の戦いにて御難戦ありし時討死の人々の墓ありしと聞こゆ。 六日・宇布見に至り、源左衛門が舎に至る。我が先祖黄門・結城秀康公はこの源左衛門宅にて産まれさせ給ふ。御母堂お万の方也。 予一度この家に立ちよらん事を願ひしに、今年は折を得て来たりし事本懐の至り也。舞阪駅より浜名湖を経て荒井（新居）番所、此の湖明応の大地震により湖口決壊し海と通じ今切と呼ばる。 白須賀宿塩見坂より東行の旅人富士山初めて見える由。 やがて遠江と三河 国境の堺川（巾 1 m の小川）を渡り行けば御油宿、赤坂宿なり。	12 名
2022 年 2 月 9 日 （水） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽⑤	八日・鳴海宿出立、宮宿を過ぎ名古屋を経る。阿相君（尾張藩主 11 代斉荘）之城下にて殊に美壮也。次は清州、右に信長城跡見ゆ。墨俣川に臨み尾州の御領内にて馳走船出る。 九日・大垣宿出立、関ヶ原に到る。東照神君の御陣場あり、柵ゆひて内に石垣あり賊将石田三成と御対陣の所とぞ、拝してゆく。伊吹山の下を過ぎ右に小谷山見ゆ、ここは浅井長政の城跡あり。 十日・木ノ本宿出立、向うに賤ヶ岳見ゆ、ここは太閤と勝家との戦に中川瀬兵衛討死の処とぞ。右に余呉湖水見ゆ、柳ヶ瀬宿に臨む関所あり。栃木峠は越江（越前と江州）之境也。 十一日・今庄宿を駕にて出立、湯尾峠を越えんとするに百姓共出でて松明をともして馳走す。福井藩城下、家中の婦女幼童多く出、城内では家士達揃って出迎えたり。 帰国之有難きを謝しぬ。 （講師より宮宿～福井宿のルート説明あり。北陸の多くの諸大名が参勤交代ルートに使用） ①鳴海～宮＝東海道、②宮～大垣・垂井＝美濃街道、③垂井～関ヶ原＝中山道、④関ヶ原～木之本＝北国脇往還、⑤木之本～福井＝北国街道（越前街道ともいう）	10 名
2022 年 3 月 10 日 （木） 金沢公会堂 第 2 会議室 参勤交代 松平春嶽⑥	（松平春嶽より筆頭老中阿部正弘宛の建白状） 昨年六月アメリカ彼理（ペリー）渡来時、日本は倭約のお触れと品川沖に三カ所御砲台を築き大砲を鑄造の目論見のみで、天下に士氣振興を仕向けなかったことは痛憤憂悶の至り。まして先方の病死者をペリーの願いにより横浜の某寺へ埋葬したが、府内遠からざる場所であり皇国の汚辱と切齒憤痛の至り。また応接に際し貢物を受領したり、蒸気船補給用の石炭渡場も長崎でとの申し入れも 下田港に決めさせられ、何事もアメリカの言いなりでは際限がない。昨年十一月の將軍のお触れの如く、こちらの言い分を聞かざる場合は兵端を開く凜呼たる皇国の威勢を顕せば、アメリカも敬服に及ぶだろう。このままではロシアは江戸を、 イギリスは大坂を、フランスは浦賀の開港を求め、許容無くば忽ち兵端に及ぶと申している。是もいちいち聞いていたら際限無き事だ。大名へも武備嚴重にするよう命じるにしても、越の勾踐会稽の恥辱を忘れず臥薪嘗胆の奮励の故事よりも一層の対処が急務である。 （講師より、上記建白書の如くペリー来航時頃の春嶽は攘夷論者であり、その後「安政の大獄」の前辺りから日本の実力を悟り、旧態依然たる幕政の改革・海軍力充実・通商を行うべしと開国論に転じた、との補足説明があった。）	10 名

古文書を読む会 学習記録

第二学習 島原の乱		
開催日時 会場 テーマ	学 習 内 容	参加者
2022 年 1 月 27 日 (木) 金沢公会堂 第 2 会議室 第 2 学習 島原の乱⑬	幕府方上使松平伊豆守からの矢文に対し、城方天草四郎からも矢文の返状を射返してきた。 内容・此度籠城に及んだのは国家を望んだのでも、国主に背くものでもない。 キリシタンの宗旨は他の宗派に替えられるものではないのにキリスト教禁止など非人間的な扱いを受け（長崎の「26 聖人磔」）、不思議の天慮を受け燃え立あがりました。 ○原城落城の折に、熊本藩主が「四郎法度書」なる一揆側の掟書を発見した。 内容・籠城して戦うことが「後生の救済」となることを説き、我儘な籠城者もいるが今籠城している者達は皆「後世までの友達」になるはずであるから指導するように。 一方薪取りや水汲みにかこつけての逃亡者を取り締まるように厳命していることは、落伍者があとを絶たなかったことをうかがわせる。 臨戦態勢の中、遠からず皆戦死するはずだとの覚悟を感じさせ緊迫感に満ちている。	11 名
2022 年 2 月 24 日 (木) 金沢公会堂 第 2 会議室 第 2 学習 島原の乱⑭	幕府方上使松平伊豆守は原城の守りが固いと判断し、持久戦で兵糧攻めにより城を落とすこととし先駆けを禁止した。之に対し敵は退屈して落書きの矢文を射出し幕府軍をあざけた。伊豆守は平戸よりオランダ船を呼び寄せ、海上より大砲で原城を砲撃したため「大軍にも拘らず 外国の支援を頼むは武士の風上にも置けぬ」と一揆軍より侮蔑された。しかし一揆軍は陸上からも大砲を打ち込まれ、徐々に兵糧不足と弾薬不足に陥った。 二月廿一日夜半一揆共夜襲をかけたが効果は少なく撤退。 ○二月廿七日城責めの事 全九州より召集を受けた幕府軍は総勢約 13 万人に膨れ上がった。但し城内の様子をうかがうと人影一人もないので、伊豆守は鍋嶋軍に二の丸出口に様子見に出よう命令、これを先駆けとみた他の幕府軍が一斉に各方面から城に突入し、壮絶な殺戮が始まった。籠城の老若男女を問わず泣き騒ぐ者を突き伏せたので、これが最後と火の中に飛び込む者もあり、多勢の中かけ入りわざと討たれる者もあり阿鼻叫喚の修羅場と化した。生け捕りされた者幾千人、全員首をはねられる。併し一揆の大將四郎の首が分からず「前髪首取りたる者は本陣に持参せよ」と総陣に触れた。すると陳佐左衛門なる侍が持ち来った首を見て四郎母が涙を流したので、之を見て伊豆守はこれが四郎の首に紛れることなしとして、四郎母以下係累五人の首をはね獄門にかけた。	10 名
2022 年 3 月 24 日 (木) 金沢公会堂 第 2 会議室 第 2 学習 島原の乱⑮	○一揆方原城の侍大將といわれる山田右衛門作が寄せ手幕府側に籠城の内部情報の矢文を送ったことを四郎が聴いて立腹し、処刑のため三ノ丸の松の木に括り付けておいた。 その時に攻め手の筑前勢が見つけて本陣へ連れて行っただが、矢文の裏切りによる忠節により命を助け江戸へ連行した。 ○此度籠城して亡くなった一揆方の人数三万七千五拾人、 味方の寄手人数拾六万人、此内討死一千百三拾人、手負六千九百六拾七人。 ○將軍のご沙汰：此度の大乱はもともと守護の政道があまりにも苛烈であったからであり、島原藩主松倉勝家は切腹、天草は唐津藩より召し上げた。 其の後高来・天草は新守護人が入部し世は太平となった。 ○戦国時代の作法（耳・鼻削ぎ）細川家文書 原城に攻め入った松井角左衛門尉提出書によれば、原城責めの刻二の丸にて一揆の者を鑓にて仕留め、首の代わりに鼻を削ぎ持ち帰り手柄の証拠にした。	11 名

「ふれあいの道歩こう会」実施概要 No.36

代 表 柴崎 幸治

通算 第 172 回 花と眺望の山 にのみや 吾妻山公園

令和 4 年初めての「ふれあいの道歩こう会」は、新型コロナウイルス感染症の感染者数の第 5 波が終わり、第 6 波に対応するための「まん延防止重点等措置」が発令される直前の週に実施された。本例会は、神奈川県二宮市の吾妻山(136.2m)に上り、満開の菜の花越しの富士山を、そして山頂からの大パノマラとして丹沢、箱根の山々、相模湾の眺めを堪能しようと早咲き菜の花の時期に企画、実施された。

「ふれあいの道歩こう会」としてはかなり遅い集合時間である午前 10 時 30 分に JR 東海道本線二宮駅の改札口に集合。駅北口の広場で当番の挨拶を受けた後、線路沿いの一般道の歩道を小田原側に歩くと、やがて吾妻山公園の梅沢口にあたる吾妻神社の参道が右手にあらわれる。その参道の階段状の道を 10 分程上ると吾妻神社の境内に入る。境内から少し上ると絶賛の富士山ビューポイントの吾妻山公園である。菜の花が盛りであり、人もほどほどいる。しかし、菜の花越しの富士山は、富士山辺りに雲が立ち込めて残念ながら見ることはできなかった。この公園で昼食時間も含め約 1 時間の大休憩をとる。休息後は公園内を北に歩き、中里口から公園を出て、葛川に泳ぐ鯉を見たりして知足寺に、知足寺の墓地の奥まったところにある曾我兄弟の墓(伝)を詣でる。寺を出て生涯学習センターへ、トイレ、暫しの休息後、すぐそばのラディアン花の公園へ。この公園はふわふわドームなる子供用の遊具などがあり、また隣接に二宮果樹公園なる緑豊かな公園である。当日は水仙、蟬梅の花が咲いていた。公園内の丘を歩き、富士見口から出て、住宅街の路を歩き、急な坂を下ると徳富蘇峰記念館である。記念館では徳富蘇峰の歴史家としての人物像、交友関係、作品などがまとめられたビデオ、展示物の鑑賞等、有意義な時を過ごした。また、庭の水仙が見事であった。そこからは一般道を通り、線路沿いの道を、ガード下を潜ったりして二宮駅南口に到着。ここで歩行時間 1 時間 40 分という「ふれあいの道歩こう会」としてはとても短い例会を終了、解散、そしてそれぞれ家路についた。

実 施 日：2022 年 1 月 20 日(木) 天候：晴れ 歩行時間：1 時間 40 分 歩行距離 約 8km

参 加 者：19 名(男性 16 名 女性 3 名) コース所在地：神奈川県 二宮市

交 通：往路：京急 金沢文庫 9:19 発 ⇒ 9:29 着 上大岡 [地下鉄] 9:36 発 ⇒ 9:47 着 戸塚 [JR 東海道本線] 9:56 発 ⇒ 10:27 着 二宮

復路：[JR]二宮 14:46 発 ⇒ 15:21 着 戸塚

コースと時間：二宮駅 10:30 [準備体操・挨拶] 10:35 ⇒ 10:50 梅沢口(登山口) ⇒ 11:00 吾妻神社 ⇒ 11:05 吾妻山公園 [昼食 眺望 トイレ] 12:00 ⇒ 12:15 中里口 ⇒ 12:30 曾我兄弟墓 ⇒ 12:55 生涯学習センター 13:05 ⇒ 13:10 ラディアン花の公園 ⇒ (山越え) 13:40 富士見口 ⇒ 13:50 徳富蘇峰記念館(見学) 14:20 ⇒ 14:35 二宮駅(解散)

ご存じでしょうか！「二宮」とは？

二宮は 4 世紀ごろ、師長(磯長)(しなが)国に属していました。大化改新で国部制がひかれ、師長国と相武(さがむ)国が合併し相模国となりました。旧相武国の一之宮の寒川神社と旧師長国の一之宮の川勾(かわわ)神社の間で新しい相模国の一之宮を争い、結果、川勾神社が二之宮となり、以来、川勾神社のある地域を二宮と称するようになったとのことです。これは 5 月に大磯町で行われる国府祭(このまち・こくふさい)の座問答で語られ、この座問答なる争いは 1,000 年以上も続いている、問答の最後に三之宮の比々多神社の神主が「いずれ明年まで」と仲裁の声を上げ、神事を終えるとのことです。(参考：Wikipedia、二宮ガイドマップ、他)

菜の花がお日さま弾く吾妻山 一杓



吾妻山公園 にて



徳富蘇峰記念館 にて

通算 第 173 回 石垣山 一夜城

2 月例会は新型コロナウイルス感染症(オミクロン株)の第 6 波に対応の「まん延防止重点等措置」の期間中であり、中止(コースとしては延期)とした。そして、この 3 月はその「まん延防止重点等措置」延長期間中ではあったが、小田原ガイド協会の協力もあり、万全な感染症対策を施し、実施することとした。

3 月は当初計画の「石垣山 一夜城」をガイド協会の案内で歩いた。一夜城伝説の石垣山城は笠懸山(石垣山)と呼ばれる箱根から派生する山上にあり、小田原合戦の際、豊臣秀吉が築いた陣城である。その一夜城跡を中心に早川駅から歩き始め、最後は「生命の星・地球博物館」までのコースを歩いた。

朝 8 時 45 分に JR 東海道本線 早川駅の改札口に集合し、2 班に分かれ、ガイド協会の方によるコースの概要等の説明後にスタートした。まずは駅近くの明治時代に小田原から熱海をつないだ人車鉄道跡を歩き、文徳天皇の第一皇子を祀るという紀伊神社へ、縁起を聞き、神社を出ると石垣山へ行くのであろう上り坂が始まる。道は徐々に高みへと、相模湾、市街地を眺めながら、柑橘類の畑の農道へ、頼朝の古戦場石橋山も眺められる処、そして道端には蒲公英、菜の花、木蓮であろうか白い花をつけた木、おかめ桜だという桜の花と目を楽しませてくれる。一方、一夜城への道は急な上り、緩やかな上り下りと息を弾ませなければならない処もある。やがて一夜城の下駐車場のある入口に。説明を聞きながら一部崩れた石垣の脇を通り、東曲輪の横を通り二の丸(馬屋曲輪)へ、そこから井戸曲輪の井戸があった下まで下り、井戸を覗く、上り返し二の丸、そして展望台から箱根の山々を望み、二の丸の広場に戻りで昼食になる。集合写真を撮る。昼食後はシャガの群生を見ながら物見台へと足を運び、小田原市街、小田原城に目を凝らし、本丸(本城曲輪)そして天守台、そして淀君が居たという西曲輪へ、そこからは南曲輪の横を通り、元の入口に戻り、一夜城の探索は終わる。そこで休息になり、駐車場横にある鎧塚ファーム(店)を訪ねたり、トイレを済ます。そこを出ると、太閤林道なる箇所の前を通り、早川石丁場群を見て、太閤橋という橋と長い下り坂のコースを下る。やがて「生命の星・地球博物館」に着く、そこでガイドの方とは別れ、我々は館内に、すごいスケール、量の展示物があり、朝から晩まで見学していても飽きないくらいの資料・展示物である。残念ながら、あまり時間がなく、早々に引き上げる。帰りは箱根登山鉄道の入生田駅に急ぎ歩き、そこから帰途に就く。

実施日：2022 年 3 月 17 日(木) 天候：晴れのち曇り 歩行時間：3 時間 20 分 歩行距離 約 6km

参加者：20 名(男性 16 名 女性 4 名) コース所在地：神奈川県 小田原市

交通：往路：京急 金沢文庫 7:10 発⇒7:17 着 上大岡 [市営地下鉄] 7:21 発⇒7:32 着 戸塚 [JR 東海道] 7:38 発⇒8:27 着 小田原 8:30 発⇒8:32 着 早川

復路：箱根登山 入生田 16:21 発⇒16:31 着 小田原 [JR 東海道] 17:23 着 戸塚 [市営地下鉄] 17:27 発⇒17:38 着 上大岡 [京急] 17:44 ⇒17:51 着 金沢文庫

コースと時間：早川駅(JR) 9:15 ⇒8:27 神社[挨拶・準備体操] 8:40 ⇒9:12 リッチランド 9:16 ⇒10:06 半原越 10:15 ⇒11:00 休息所 11:10 ⇒11:35 石垣山城(見学・昼食・他) 13:50 ⇒14:15 早川石丁場群 14:25 ⇒15:20 県立生命の星・地球博物館(見学) 16:10 ⇒16:20 入生田駅(箱根登山)

ご存じでしょうか！「北条と後北条」とは？

鎌倉時代の執権「北条氏」と戦国時代に相模国の小田原城を本拠とした「(後)北条氏」の血縁関係はない。鎌倉「北条」は国政を、戦国「北条」は地方自治を、担った立場の違いがある。「(後)北条氏」は、初代は伊勢宗瑞(盛時)(北条早雲)であり、2 代目の氏綱が関東に馴染みのある「北条」に改姓したといわれている。一方の鎌倉「北条」は、元々は伊豆の小領主ではなかったかといわれている。ただ家紋はいずれも「三つ鱗」で、「北条」正三角形の紋を、「(後)北条」は二等辺三角形の紋を用いている。(Wikipedia、他)

一夜城万朶の先に風光る 一杣



JR 早川駅にて



石垣山一夜城 二の丸にて

シェルブールの雨傘

観賞日 2022年1月10日 上映時間 91分

【参加者：41名】

【概要】

制作 1964年 フランス
監督・脚本 ジャック・ドゥミ
音楽 ミシェル・ルグラン
撮影 ジャン・ラビエ
出演 カトリーヌ・ドヌーヴ（ジュヌヴィエーヴ）
ニーノ・カステルヌオーヴォ（ギイ）
マルク・ミシェル（ローラン・カサル）



【あらすじ】

- ・1957年11月 フランス北部の港町シェルブール。雨傘屋の娘ジュヌヴィエーヴは近所の自動車修理工のギイと恋愛関係にあった。母娘の傘屋の経営は思わしくなく母親はやむなく真珠のネックレスを宝石商のカサルに売る。当時のフランスはアルジェリア戦争の真只中で、ギイも徴兵される。若い二人は帰還後の結婚を誓い、最後の晩に愛し合う。
- ・1958年1月 妊娠したジュヌヴィエーヴ。母親はカサルを食事に招く。思いがけないカサルからのプロポーズ。とまどい悩む母娘。「愛するギイが金持ちで誠実なカサルか」思い悩むジュヌヴィエーヴにカサルはお腹の子供も引受けると話す。結局、ジュヌヴィエーヴは「大きい雨傘（カサル）を選ぶ」
- ・1959年3月 帰還したギイはジュヌヴィエーヴが結婚し引越したことを知り驚く。亡くなった叔母の財産を処分しガソリンスタンドを経営、叔母の面倒を見てくれていたマドレーヌと結婚する。
- ・1963年12月 ある雪の日。久し振りにシェルブールに寄ったジュヌヴィエーヴは給油のため訪れたガソリンスタンドでギイに再会する。驚くギイ。ギイへの想いを断ち切れないジュヌヴィエーヴとジュヌヴィエーヴへの想いを必死に断ち切るギイ。
戦争に翻弄された過去。幸せを目指す未来。必死に歩もうとする二人。

【解説】

■ポイント

●時代背景（アルジェリア戦争の真只中）

アルジェリアがフランスからの独立を求めた戦争。1954年に激化。1958年、ド・ゴールの復帰後、1961年の国民投票を経てアルジェリアが独立

●画期的なミュージカル作品

従来のミュージカル映画と違い、全編の台詞が歌で綴られているのが画期的。
但し、歌は歌手による吹き替えによるもの。

■見どころ

●カトリーヌ・ドヌーヴの出世作

当時20歳。まるでフランス人形のような可憐さ。大女優の予感。

●テーマソング

ミシェル・ルグラン作曲のテーマ曲は哀愁を帯びた名曲で大ヒット。

●ラストの雪のガソリンスタンド別れのシーン



駅馬車 (Stagecoach)

観賞日 2022 年 1 月 24 日 上映時間 99 分

【参加者：37 名】

【概要】

制作 1939 年 アメリカ

監督 ジョン・フォード

脚本 ダドリー・ニコルズ

音楽 ルイス・グルーエンバーグ

撮影 バート・イン、レイ・ピンガー

出演 ジョン・ウェイン (リンゴ・キッド)、クレア・トレヴァー (ダラス)

トーマス・ミッチェル (ブーン医師)



【あらすじ】

1880 年、南北戦争の怨念がまだ残るアメリカ。アリゾナからニューメキシコのローズバークに向かう駅馬車。互いに素性を知らない 9 人が原住民の襲撃が予想されるなか、馬車に同乗して目的地まで行く (9 人：アル中の医師ブーン、娼婦のダラス、騎兵隊員の身重の妻ルーシー、酒の行商人ピーコック、賭博師ハットフィールド、銀行家ゲートウッド、駅馬車の御者バック、保安官カーリー、お尋ね者のリンゴ・キッド)。走行中にルーシーの出産、乗客同士の反目と和解、恋愛等があり、ついに原住民の襲撃を受けるが、保安官やリンゴの活躍、騎兵隊の救援により何とか目的地に到着する。そして、最後はリンゴと因縁の敵である、ならず者のプラマー三兄弟との決闘。

巨匠ジョン・フォードによる、映画の面白さで盛りだくさんのロード・ムービー。軽快なテーマミュージックにのせて突っ走る充実の 100 分。

【解説】

■ポイント

●映画作りの教科書

同じ馬車に乗り込んだ 9 人の人物設定が明確で単なる西部劇に終わらず良質な人間ドラマに仕上がっている。オーソン・ウェルズはこの映画を何度も見て名作「市民ケーン」を作ったという。

●ジョン・フォード＝ジョン・ウェイン名コンビの誕生

ジョン・フォードが当時まだ無名であったジョン・ウェインを主演に抜擢。本作の大ヒット後にジョン・ウェインは「フォード一家」の有力メンバーとなる。

監督・フォード、主演・ウェインの代表作：「黄色いリボン」(1949 年)、「静かなる男」(1952 年)、「搜索者」(1956 年)

●受賞 (1940 年第 12 回アカデミー賞)

7 部門にノミネートされ 2 部門で受賞 助演男優賞：トーマス・ミッチェル、作曲・編曲賞
この年は、「風と共に去りぬ」が作品賞を含む 9 冠を達成

■見どころ

●先住民との壮絶な銃撃戦

迫力ある銃撃戦、馬上のアクロバティックなアクション

●大西部の雄大な風景

モノクロ画像ではあるが遠景から撮った風景は雄大

●粋なラストシーン

Wの悲劇 (Tragedy In W)

観賞日 2022年2月14日 上映時間 108分

【参加者：35名】

【概要】

制作 1984年

監督 澤井信一郎

原作 夏樹静子 『Wの悲劇』(1982年)

脚本 荒井晴彦・澤井信一郎

音楽 久石譲 主題歌 薬師丸ひろ子

撮影 仙元誠三

出演 薬師丸ひろ子(三田静香)、三田佳子(羽鳥翔)、世良公則(森口昭夫)

高木美保(菊地かおり)、三田村邦彦(五代淳)、蜷川幸雄(安部幸雄)



【あらすじ】

劇団研究生で20歳の三田静香は次回公演「Wの悲劇」のヒロイン和辻摩子役を狙っていた。ライバルは同じ研究生の菊地かおりと宮下君子。オーディションの結果、摩子役はかおりに決まり、静香はせりふが一つの女中役になった。元役者志望で現在は不動産屋の森口昭夫が静香の恋人に名乗りをあげる。静香が女優に見切りを付けたら二人は結婚、女優として成功をおさめたら昭夫が静香に花束を届けて別れるという約束をする。ある晩、静香は劇団の看板女優で「Wの悲劇」でも主演を務める羽鳥翔に強引に部屋に連れ込まれ驚きの光景を目にする。翔のパトロンである堂原良造が腹上死していたのだ。そこで、翔は静香に悪魔のささやきを行う。良造は静香の部屋で死んだことにして、その代わり次の東京公演では静香を摩子役に抜擢するという提案である。静香はその提案を受け容れる。東京公演の初舞台は大成功をおさめ、静香は女優として認知されるが・・・。

劇中劇と映画の内容がリンクした演出。和辻家の悲劇。女性の悲劇。主演の薬師丸ひろこが本物の女優になったと評価を受けた薬師丸の代表作。

【解説】

■ポイント

●夏樹静子(1938年～2016年)

- ・東京都出身の推理作家。「蒸発」(1973年)で日本推理作家協会賞受賞。
- ・エラリー・クイーンと親交があり、クイーン作品のタイトルに因んだ本作がヒット。
- ・テレビドラマ化された作品は多数に上り、「日本のアガサ・クリスティ」と呼ばれた。

●薬師丸ひろ子(1964年～)

- ・角川映画「野生の証明」(1978年)で映画デビュー
- ・その後、角川三姉妹の長女として「セーラー服と機関銃」、本作などヒットを連発、女優、歌手として角川映画を牽引。
- ・1985年、角川春樹事務所から独立後もテレビ、映画に出演し日本を代表する女優となる。



●受賞(1986年・第9回日本アカデミー賞)

5部門でノミネートされ2部門で受賞

監督賞：澤井信一郎、助演女優賞：三田佳子

■見どころ

●主題歌 WOMAN

作詞：松本隆、作曲：呉田軽穂(松任谷由実)、歌唱：薬師丸ひろこ

薬師丸の澄み切ったハイトーンボイスが響く名曲

グラン・トリノ (Gran Torino)

観賞日 2022年2月28日 上映時間 117分

【参加者：38名】

【概要】

制作 2008年 アメリカ

監督 クリント・イーストウッド

脚本 ニック・シェンク

撮影 トム・スターン

出演 クリント・イーストウッド (ウォルト・コワルスキー)

クリストファー・カーリー (ヤノヴィッチ神父)、ビー・ヴァン (タオ・ロー)、
アーニー・ハー (スー・ロー)、ブライアン・ヘイリー (ミッチ・コワルスキー)



【あらすじ】

年をとってますます頑迷固陋になり、子供や孫からも煙たがれる存在のウォルト・コワルスキー。彼はポーランド系移民で朝鮮戦争の生残り。50年間フォードの組立工をしてきたが現在は引退している。その間、町はさびれて周囲はほとんどアジア系の住民になり治安が悪化している。心を閉ざしたウォルトの唯一の自慢が愛車のグラン・トリノだ。ある晩、ウォルトは隣家のモン族の少年タオが不良たちに絡まれているところを助ける。また別の日にやはり不良たちに捕まっていたタオの姉スーを助ける。スーから感謝され食事の誘いを受けたウォルトは思い切って出かけてみる。すると、自分たちのことしか考えていない子供や孫よりもモン族の方がずっとまともなことに気付く。久し振りに心の安らぎを得たウォルト。ウォルトとモン族家族との交流が始まる。ウォルトがモン族の中で最も気に入ったのがタオ。タオを一人前の男にするために親身になるウォルト。やがて、不良たちは隣家に発砲し、スーに襲いかかる。死期が近いことを自覚していたウォルトはタオを護るため綿密な計画を立て、不良たちが住む家を訪れ対決を挑むが・・・。

時代遅れの男ウォルト・コワルスキーはクリント・イーストウッドのはまり役。

【解説】

■ポイント

●デトロイト

- ・ミシガン州の都市。人口約70万人（2012年現在）
- ・1903年にヘンリー・フォードが自動車工場を建設、全米一の自動車工業都市として発展。その後、GM、クライスラーが誕生、最盛期（1950年）の人口は180万人を超えた。
- ・1970年代から日本車等の台頭により自動車産業が競争力を失い大量解雇が始まり治安が悪化。
- ・今世紀に入り全米の他都市に比べ経済状況は回復、トランプ政権の経済政策により自動車産業の雇用も回復しつつある。

●モン族

- ・ラオスのモン族はインドシナ戦争、ベトナム戦争でフランス軍、アメリカ軍とともに戦った。しかし、ベトナム戦争でアメリカが敗北すると見捨てられて行き場を失い、ベトナム軍に返り討ちにあいタイに政治亡命した。
- ・この難民が1970年代にアメリカに移住した。

■見どころ

- 朝鮮戦争のトラウマもあり、頑固で孤独な男がようやく見つけた心の安らぎと鎮魂
- 遅れて来た移民
ウォルトの親しい仲間はポーランド系、アイルランド系、イタリア系等、アメリカ社会の底辺を形成する遅れてきた移民
- ヴィンテージ・カー、グラン・トリノは古き良き時代のアメリカの象徴

半落ち

観賞日 2022年3月14日 上映時間 121分

【参加者：36名】

【概要】

制作 2004年

監督 佐々部清

原作 横山秀夫 『半落ち』

脚本 田部俊行、佐々部清

音楽 寺島民哉

撮影 長沼六郎

出演 寺尾聰（梶聡一郎）、柴田恭兵（志木和正）、原田美枝子（梶啓子）

伊原剛志（佐瀬銈男）、鶴田真由（中尾洋子）、国村隼（植村学）

吉岡秀隆（藤林圭吾）、笹野高史（古賀誠司）、樹木希林（島村康子）



【あらすじ】

県警教養課警部の梶聡一郎 49歳が自首してきた。梶は誠実な人柄で皆から敬愛されている人物である。その梶が若年性アルツハイマー病の妻を殺したという。問題は殺人を犯した日以降出頭するまでの2日間について梶が黙秘しているということであった。いわゆる「半落ち」状態である。梶の取り調べを任されたのは県警のエース志木和正 48歳。空白の2日間をめぐって、梶 VS 組織上層部 VS 組織前線の三つ巴の暗闘が開始される。梶が新宿歌舞伎町に行ったという噂。黙秘を続ける梶は「あなたには守りたい人がいませんか」と問いかける。何故、梶はそこまで黙秘を続けるのか？ 梶は一体何を守ろうとしているのか？ 警察官でありながら殺人まで犯した梶が何故まだ生きようとしたのか？

原作者が得意とする「組織 VS 個人」をテーマの軸に据え、現代的課題である「アルツハイマー病の介護」「ドナー登録制度」を絡めた意欲作の映画化。

日本アカデミー賞作品賞受賞作。重いテーマ。当代の芸達者達が繰り広げる感動の2時間。

【解説】

■ポイント

●犯罪行為から刑務所までの流れがわかりやすく描かれている。

●50歳という年齢

50歳は自分自身の生涯が見えてくる年頃。ドナー登録制度の年齢制限も当時は50歳まで。

●受賞（2005年第28回日本アカデミー賞）

11部門にノミネートされ下記2部門で受賞

最優秀作品賞、最優秀主演男優賞（寺尾聰）

■見どころ

●①自己の信念を貫く人 VS ②組織防衛に走る人 VS ③その狭間で苦闘する人

①梶警部

②警察・検察・裁判所上層部

③志木警部・佐瀬検事・中尾洋子

●語られない真実もある

梶警部の言葉「知りません！」は、名作「砂の器」の加藤嘉の名台詞「知らない！」を彷彿させる感動シーン

●あなたは登場人物の誰に最も感情移入できましたか？

アラバマ物語 (To Kill a Mockingbird)

観賞日 2022年3月28日 上映時間 129分

【参加者：36名】

【概要】

制作 1962年 アメリカ

監督 ロバート・マリガン

原作 ハーバー・リー

脚本 ホートン・フート

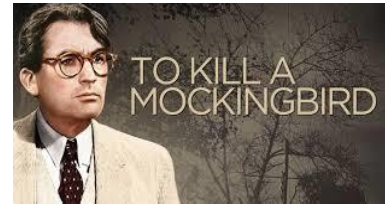
音楽 エルマー・バーンスタイン

撮影 ラッセル・ハーラン

出演 グレゴリー・ペック (アティカス・フィンチ)、メアリー・バダム (スカウト)

フィリップ・アルフォード (ジェム)、ジェームズ・アンダーソン (ボブ・ユーウェル)

ブロック・ピーターズ (トム・ロビンソン)



【あらすじ】

1932年夏、アメリカ南部アラバマ州の田舎町メイカム。4年前に母を亡くした6歳の少女スカウトは弁護士の父アティカスと10歳の兄ジェムと3人で暮らしていた。遊び相手は兄と夏に隣に来る7歳のディル。近所にブーというあだ名の不気味な青年がいた。ある日、父は町の判事からトム・ロビンソン事件（黒人青年のトムによる白人の娘メイエラ・ユーウェルの傷害事件）の弁護を依頼され引受ける。当時のアラバマは大恐慌直後で人心が荒廃しており、特に人種差別が激しい時代であった。漸く行われた裁判で事件の真相が明らかにされたものの、陪審員が全員白人という不利な状況で父の奮闘むなしく有罪判決がくだる。その後ハロウィンの夜、兄妹は森の中を歩いて家に帰る途中ユーウェルに襲われる。その時、意外な人物が現れ二人を救い、格闘の末ユーウェルを刺し殺す。その意外な人物とは？その時保安官が下した大岡裁きは？

原作者が思い出深い幼年時代を回想するピューリッツァー賞受賞小説の映画化。ハートウォーミングストーリーの傑作。

【解説】

■ポイント

●原題 (To Kill a Mockingbird) の意味すること

「何も害を与えないものを殺すこと」をするな

転じて、「無実の者に罪を着せるな」「偏見に惑わされるな」ということ。

本作では、トム(黒人)とブー(障害者?)に対する人々の対応を戒めている。

■見どころ

●スーパーヒーロー：アティカス・フィンチ

グレゴリー・ペックが演じたフィンチ弁護士はアメリカ人が好むヒーローの第1位

AFI (アメリカ映画協会) のアメリカン・ヒーロー (2003年版)

なお、ペックは本作で念願のアカデミー賞主演男優賞を受賞

■ディル (フィンチ兄妹の友達) のモデル

作家のトルーマン・カポーティがモデル。 (「ティファニーで朝食を」「冷血」などの作者)

「浮雲俳句会」

抄録 NO.56

代表 太田 耕蔵

第155回句会（1月）及び第156回句会（2月）はオミクロン株の急激且つ爆発的な感染拡大を受け、感染予防のため通常の句会から昨年9月に実施経験のあるメール句会に変更して実施した。前回の経験を生かして殆どの会員がメールのやり取りによる双方向の合評（4日間の期限限定）に参加したが、全員が一堂に会した対面句会の様な盛り上がりにはいまいち欠けるものがあった。第157回句会は3ヶ月ぶりに通常の対面句会に戻したが、句会はこれでなきゃと感じた。

※ 合評：全会員が参加し、季語・文語体表現のチェック、作品に対する質問・意見・添削例の発表等を行なって、研鑽の場とすると共に句会を楽しむ場とする。

155回句会 令和4年1月30日

会員選の特選句と自評

雨戸緑る一枚ごとの雪景色

とも女

今年は、久しぶりに大雪になり驚きました。我が家の小さな庭は、冬になると、花が殆ど見られず、何本かの常緑樹と葉を落とした枯れ木ばかりで、閑散としています。そこへ、大雪が降り、庭は、たちまち雪景色と変わりました。前日の昼間から降り出した雪は、翌日の朝は止んで、景色は一変しました。雨戸を一枚開けると、「わっ」と思わず叫んでしまいました。梅の木に、真っ白い花が咲いた感じ。二枚目を開けると、柘植と槇が。雪を載せて絵画の様。三枚目を開けると、お粗末な灯籠が、趣のある灯籠に変身しました。

マスクにも百の表情今朝の駅

あきえ

住宅街から路線バスに乗り終点（金沢文庫駅）で降り、駅へ向かう人たちを見た時の句です。コロナ変異株が蔓延し、全員マスクをして足早に通過ぎて行きます。大人は勿論、保育園に急ぐ母子、父親に手を引かれた幼い子供たち。色、形、大小、デザイン、素材と実に様々なマスクが目に入ります。単に病菌、埃などを防ぐ物から、自己表現が出来るものに進化しているように思いました。

雪片を積む天地の黙深し

和 女

私が育った地では、雪が降ることはよくありました。晴れた日も空気がピーンと張りつめる程の寒さ。深夜に天を仰ぐと、雪片がとめどもなく無音で降り注ぎ、地は黙々とその雪片を積んですべてを覆い隠します。いつの間にか静寂の闇が深まっていきました。私にとって忘れられない ” 雪 “ の記憶です。

青空を割って聳える雪の富士

一 柗

雲一つない冬日好天で空気が澄み切った真っ蒼な空に凜として聳える富士の雪景色はこの上なく素敵で周りを圧倒。将に筆舌に表し難いほど美しい。まさに日本一の風景だ。今までも山をテーマにした句を数多く詠んできたが、引続き富士など山をテーマにした句を作っていきたい。

膳を待つ雪見障子に松の影

二 祥

1月の句会なのでお正月を意識した句を考えた。現役で福岡勤務時代の15～16年前の年始、東京のご客人の接待に使った料亭で博多のお正月料理をいただいた。締めのおごだし博多雑煮を待っている時、中庭の見える和室の雪見障子には松の影が映えていた。ご客人は勿論、小生も博多のお正月を味わった。思い出しながら1句に纏めてみました。少し淡泊だったかなあ。

初座敷五黄の寅は一刀彫

二 祥

この句も今年のお正月を意識した句です。中国の占術では今年は36年に1度の「五黄^{ごおう}の寅^{とら}」とか。「五黄」とは星は土星、方角は中央で、運気の強い年とされています。飛騨高山と奈良は木彫り一刀彫の産地です。妻の実家は飛騨高山で、以前訪れた折、床の間には一刀彫の阿弥陀仏が飾られ、同時に一刀彫の12支の置物を拝見した。おそらく今年の新年の床の間に寅の一刀彫を飾り、コロナ退散を願っていることだろう。雪の飛騨高山を思い浮かべながら、シンプルに作句しました。

「^{やっています}営業中」目立つ看板冴ゆる夜

一 柷

寒さが身に染みるこの季節、多くの商店が終了した後も商店街の中で煌々と灯かりが点る飲食店の様子を詠んだ。コロナ禍でもルールを遵守しながら頑張る店主の心意気が感じられたので・・・

156 回句会 令和4年2月27日

会員選の特選句と自評

大路行くいま春風の人力車

二 祥

数年前に春、秋田・角館で生まれて初めて人力車に乗りました。その爽快さを体感しました。何とも、車上の高さから見る武家屋敷は気分が最高でしたが、その時その素材での作句はしていませんでした。忘れていたそんな折、今年はNHKの大河ドラマのご当地は鎌倉です。鎌倉にも多くの人力車が走っているのを見て、思い出し今回は人力車と春風と鎌倉のイメージを題材にシンプルに作句してみました。読者に臨場感と春風の爽快感をお届けできたら、成功と思っています。どうでしょうか！！

みどり色地に点じたる落の臺

祥 代

我が家の猫の額ほどの裏庭の一面には毎年この時期になると落の臺が芽を出してくれます。それは地面にみどり色を点じたる如くのような眺めです。そのままを詠んでみました。

啓蟄や微笑み返す六地藏

一 柷

土中で冬ごもりをしていた生き物たちが目覚める啓蟄。石仏の地藏にも春の兆しを受け表情に和らいと笑みまでも感じられる。中七の「微笑み返す」の措辞がこの句の全てであり、少しずつ訪れる温かさの到来をこの句から感じていただければ幸いです。

白梅の咲くまでの黙咲きて黙

とも女

わが家の庭に梅の木が1本あります。白梅です。6月頃になるとたくさんの実を付け収穫できます。紅梅も華やかで、春を告げる花にふさわしいと思いますが、わたしは、白梅の方が好きです。じっと清楚な白梅を見ると、心が洗われる感じがします。一つ二つと咲き始め、日ごとにゆっくりと数を増やしていきます。満開の白梅は気品があり、観る人の心に静かな感動を与えてくれます。

早春の光零るる玻璃戸拭く

とも女

冬は、晴れていても、ガラス戸を開けると、冷たい風が吹き込んでくるので、思わず閉めてしまいます。最近、日差しも強くなり、ガラス戸に近づき背を向けると、ポカポカしてきて離れがたくなってきました。一方、ガラス戸の汚れが目立ってきたので、ガラス拭きをすることにしました。暖かい日差しを浴びて、気持ちよく、仕事もはかどりました。

老梅や幾十蕾む樹のちから

和 女

老梅は幾歳月を経て、枯木のように見えました。ところが早春の光を受け、幾十もの蕾をつけていることに気づき驚きました。老いても精いっぱい“生きている”姿を目にして、私自身勇気づけられています。

あたたかや三段重ねの日干し亀

重 九

根岸の三溪園を散策中、池辺の石の上に子亀が3匹重なり合ってじっとしているのを見つけた。兄弟かな、仲良く春の暖かく明るい日差しに日光浴を楽しんでいるようで何とも微笑ましい景でした。

157 回句会 令和4年3月27日

会員選の特選句と自評

春光や干されしシャツの白眩し

和 女

“洗濯物を干す”という日常の中で、春を見つけた嬉しい瞬間でした。「春光」の明るさと柔らかさに、揺れる白が輝いて見えました。穏やかな生活の日々に感謝です。“当たり前の生活”が当たり前でない昨今の世の中ですが、一日も早く全ての人々に“春”が訪れますように。

遠汽笛葉をはさむ春の宵

春 駒

まだ夜の時間は長いですが少しずつ温くなり、過ごしやすくなる頃かと思えます。夜の更けるのも忘れて読書を楽しんでいると、いつもの列車の汽笛が聞こえ 時間を知ることが出来ます。つい夜更かしをしてしまったことに気づき読みかけの本に葉をはさんで休む、そんなシーンを詠みました。

沈丁の色香冷めゆく小糠雨

三 洋

沈丁花が咲き、豊饒な色香が辺りに降り注ぐ。がそれも一刻、時の移ろいと共に、氷雨に打たれその色香は儚く消えてゆく。

春旅や義父の形見の腕時計

重 九

義父とは生前中囲碁、ゴルフ、旅行、会食など親しく交流させて貰った。18年前白寿で他界したが、形見分けに時計と囲碁セットを受け取った。特に時計は大事に愛用しているが、この春小旅行の折にも身につけて出かけ、義父との思い出を楽しんだことである。

蒼天へ羽ばたく如き白木蓮

和 女

枯色の風景に少しずつ色がつき、小さな春を発見する毎日でした。ウォーキングの途中、白木蓮の木々が満開になっているのを目にして、青空と白の対比に圧倒されました。天を突くような蕾が大きな花卉となり、木を覆い尽くしているのです。人の世とは関係なく、自然の摂理は日々確実に進んでいると感じています。

「リハビリのふらつく一歩草青む」

とも女

昨年の夏、夫は、大腿骨を骨折し、手術後4ヶ月間、リハビリテーション病院に入院していました。家に戻ってからは、歩行器で、家の中を歩く生活をしています。目標は、杖を使って二足歩行することですから、室内で練習しています。陽気も暖かくなり、外へ出て日光を浴びたいとの希望で、庭へ出ることにしました。よろよろ歩きでしたが、地面を歩く感触を味わったようです。芝生も青く伸びて、その間からは草が萌えだし、緑が目に沁みます。春の草木に、希望と勇気を与えられたようです。

春セーター十年物のお気に入り

二 幸

まさにそのとおりの句で、冬もののセーターは何着かあるが、春用のセーターは着る機会、着る気候等に限りがあり、また、販売している数・種類も限られているため一度購入すると、継続して毎春着る一着になってしまうということを詠んだものです。推敲で「お気に入り」にするか、「一張羅」にするか、迷いました。

パソコンを使いこなす会 実施報告【8】

2022 年 1 月～3 月

2021 年度 第 19 回分科会

- 日時：1 月 11 日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：Internet 講座 ―Google サービス―
 - 1.Google：検索エンジン
 - 2.Google Chrome
 - 3.Gmail
 - 4.Google カレンダー
 - 5.Google フォト
 - 6.YouTube
 - 7.Google マップ
 - 8.Google Earth
 - 9.Google 翻訳
 - 10.Google Keep
- 参加者：16 名＋Z 4 名
- テキスト：パソコンを使いこなす会_2022 年 1 月 11 日_テキスト



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

2021 年度 第 20 回分科会

- 日時：1 月 18 日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座 ―成績管理表―
 - 1.Excel ファイルの立ち上げ
 - 2.成績の入力
 - 3.空白セルのゼロを表示する
 - 4.列幅を揃える
 - 5.科目毎の最高・平均・最低
 - 6.名前毎の合計
 - 7.名前毎のクラス順位
 - 8.シートの保護
 - 9.表の編集



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

10.印刷

- 参加者：17名＋Z3名
 - テキスト：パソコンを使いこなす会_2022年1月18日_テキスト
-

2021 年度 第 21 回分科会

- 日時：2月8日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座 –VBA その1–

1.VBA 入門

- (a) VBA とは
- (b) VBA の利用環境準備

2.マクロの記録で覚える VBA

- (a) マクロの記録開始
- (b) 文字列の入力
- (c) マクロの記録の終了
- (d) 記録したマクロの実行
- (e) 記録したマクロの表示
- (f) 記録したマクロの変更
- (g) 変更したマクロの実行
- (h) マクロの保存
- (i) マクロのセキュリティ
- (j) マクロの記録の限界

- 参加者：14名＋Z4名
 - テキスト：パソコンを使いこなす会_2022年2月8日_テキスト
-



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

2021 年度 第 22 回分科会

- 日時：2月15日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：EXCEL 講座 –VBA その2–
 - 参考資料の3動画の追加説明
 - 「マクロ記録の例 相対参照とショートカット」の実演

3.マクロの編集

- (a) マクロの結合
- (b) マクロの呼び出し
- (c) 入出金表の完成



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

- 参加者：16名＋Z3名
- テキスト：パソコンを使いこなす会_2022年2月15日_テキスト

2021 年度 第 23 回分科会

- 日時：3月8日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：Windows 講座 –バックアップ–
 - 1.Explora の設定
 - 2.Folder Size のインストール
 - 3.「ユーザー」フォルダーの使用量
 - 4.「ユーザー」フォルダーのバックアップ
 - 5.システム修復ディスクの作成
 - 6.システムのバックアップ
 - 7.システムイメージの復元
 - 8.Windows11 で Explora のリボンを表示



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

- 参加者：17 名＋Z2 名
- テキスト：パソコンを使いこなす会_2022年3月8日_テキスト

2021 年度 第 24 回分科会

- 日時：3月15日（火）9：30～12：00
- 場所：八景コミュニティハウス
- 内容：Windows 講座 –Paint 3D–
 - 1.キャンバスの立ち上げ
 - 2.3D オブジェクトの配置
 - 3.3D オブジェクトの変形
 - 4.3D モデルの配置
 - 5.塗りつぶす
 - 6.文字の入力
 - 7.プロジェクトを保存
 - 8.画像形式で保存
 - 9.ビデオ形式で保存



この QR コードをスマホのアプリで読み込むと、テキストを見ることが出来ます。

- 参加者：16 名＋Z2 名
- ・テキスト：パソコンを使いこなす会_2022年3月15日_テキスト

この QR コードをスマホのアプリで読み
込むと、作品集を見ることが出来ます。



MEMO



行事予定

2022年6月～2022年8月の予定

注：表中の「CC」は、「地区センター」の略

	6月	7月	8月
学習会	なし	7月16日(土) 市大カメリアホール 13:30～16:30 【中先代の乱と「鎌倉合戦」】 中世内乱研究会 会長 鈴木由美氏	8月19日(金) 県立金沢文庫 10:00～12:00 【県立金沢文庫企画展に準ずる内容】 県立金沢文庫学芸員
寺社を巡る会	6月2日(木) 10:00 集合：JR 鎌倉駅西口時計台広場 テーマ：尼将軍・北条 政子の苦悩 訪問先：鎌倉駅～寿福寺～鶴岡八幡宮～段葛～琴弾橋～妙本寺～名越バス停	7月7日(木) 10:00 集合：JR 鎌倉駅西口時計台広場 テーマ：畠山・和田・安達ゆかりの地 訪問先：鎌倉駅～八雲神社～辻の薬師堂～畠山重保宝篋印塔～和田塚～甘縄神明神社～長谷駅	予定なし
古文書を読む会	6月9日(木) 10時～12時 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑨ 6月23日(木) 10時～12時 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：吉宗と尾張藩宗春の角逐③	7月14日(木) 10時～12時 場 所：未定 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑩ 7月28日(木) 10時～12時 場 所：未定 テーマ：吉宗と尾張藩宗春の角逐④	8月11日(木) 10時～12時 場 所：未定 テーマ：参勤交代(松平春嶽)⑪ 8月25日(木) 10時～12時 場 所：未定 テーマ：吉宗と尾張藩宗春の角逐⑤
ふれあいの道歩こう会	6月16日(木) 予備日 17日(金) 神奈川県コース 14 番 峰の薬師へのみち 神奈川県相模原市 東京都八王子市	7月21日(木) 予備日 22日(金) 神奈川県コース 16 番 大山参り養毛のみち 神奈川県秦野市 伊勢原市	休み
懐かしの映画を観る会	6月13日(月) 金沢CC 12:15～ 陽のあたる場所 6月27日(月) 金沢CC 12:15～ 北京ヴァイオリン	7月11日(月) 金沢CC 12:15～ 白い巨塔 7月25日(月) 金沢CC 12:15～ 真昼の決闘	8月8日(月) 金沢CC 12:15～ 理由なき反抗 8月22日(月) 金沢CC 12:15～ フラガール
浮雲俳句会	6月26日(日) 10:00～ 第160回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句	7月31日(日) 10:00～ 第161回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句	8月28日(日) 10:00～ 第162回句会 会場：晴嵐かなざわ 課題：当季雑詠3句、兼題1句
パソコンを使いこなす会	6月14日(火) 未 定 WORD 講座 —ストック画像— 6月21日(火) 未 定 スマホ講座 —音声入力— 9:30～12:00	7月12日(火) 未 定 WORD 講座 —図形— 7月19日(火) 未 定 WORD 講座 —Pdf ファイルの編集— 9:30～12:00	8月9日(火) 未 定 WORD 講座 —スマートアート①— 8月16日(火) 未 定 Internet 講座 —国土地理院地図— 9:30～12:00

連絡先

- ・学習会 080-6755-1473(江口) ・古文書を読む会 784-4900(真田) ・浮雲俳句会 783-0278(太田)
- ・ふれあいの道歩こう会 790-0128(柴崎) ・懐かしの映画を観る会 080-5172-6151(鶴岡)
- ・寺社を巡る会 090-1840-0916(横山) ・パソコンを使いこなす会 090-2539-8202(相川)

編集後記

五月、新緑、若葉の候、薫風さわやかな季節到来。五月五日(こどもの日)は立夏。「蜻蛉」の話ですが、蜻蛉は本来、秋の季語ですが、蜻蛉生る、糸蜻蛉、川蜻蛉の三つは夏の季語とされます。英語ではドラゴンフライ。私はさしずめ、極楽蜻蛉。蜻蛉は前にしか飛ばないことから、縁起がいい「勝ち虫」として、戦国武将から好まれた。もう一つのトンボの特徴は「目」。複眼で見る視界は広く、後方もしっかり見えている。それにちなみ、ウクライナとコロナの憂いの現況下、歴史の教訓を生かし、地球に生きる森羅万象の平和で平穏な、当たり前前の日常が継続されることを切に願うばかりです。
今こそ、人類の叡智が発揮され、試される時では。(兒玉 國宏 記)

発行日	2022年5月14日
発行月	年4回発行(2、5、8、11月)
発行者	金沢区生涯学習“わ”の会
編集長	鶴岡 重典
編集委員	兒玉 國宏 鈴田 祥代 佐藤 和弘 松崎 寛 熊谷 信雄 橘 博章 斧原 良一 山腰 策次郎